

平成 30 年度  
事業計画書

社会福祉法人 幸紀会

本 部

ケアハウス ラ・ポーレぎふ

特別養護老人ホーム 燦燦

デイサービスセンター きらり

地域密着型介護老人福祉施設 ばーお

## 【本部 事業計画】

### 1. 役員会等開催予定

平成30年度の役員会等については、下記のとおり予定しています。

平成30年5月下旬 監事会（監事監査）開催

- 内容 ①平成28年度業務監査  
②平成29年3月期決算監査

平成30年5月下旬 理事会開催

- 内容 ①平成29年度事業報告について  
②平成29年度決算報告について

平成30年6月中旬 評議員会開催

- 内容 ①平成29年度事業報告について  
②平成29年度決算報告について

平成30年6月下旬 運営協議会開催

- 内容 ①平成29年度事業報告について  
②平成30年度事業計画について

平成31年2月中旬 理事会開催

- 内容 ①平成31年度事業計画案について  
②平成31年度予算案について

平成31年3月上旬 評議員会開催

- 内容 ①平成31年度事業計画案について  
②平成31年度予算案について

上記定期役員会の他、地域密着型介護老人福祉施設ばーお 開設準備に伴い、適宜、臨時理事会の開催する。

## 2. 地域密着型介護老人福祉施設の開設

当初は、平成 29 年度に開設を予定していたが、岐阜市による補助金交付決定が当初見込みより大幅に遅れ、建物の竣工予定が、平成 30 年 7 月 31 日に延びたため、平成 30 年度に開設を予定する。

- (1) 平成 31 年 1 月 21 日に開設するため施設整備を行う。
- (2) 開設に必要なとなる、施設備品を検討し、調達を行う。
- (3) 随時職員の採用を行い、開設に必要なとなる職員の確保・教育を行う。
- (4) 施設運営のための各種規程及び体制を整える。

## 3. 特別養護老人ホーム燦燦の増床

在宅で生活している要介護者は、利用期限のある短期（ショートステイ）利用より、終身のサービスである特養入居の需要が高く、特養が地域から求められている。短期（ショートステイ）専用ユニットを入居（特養）に変更し、入居定員を 90 名から 100 名に変更する。

短期入所（ショート）は空床利用型に変更することにより、引き続き短期入所の需要に対応する。

## 4. 各種規程の整備

法人が定める各種規程について、関係法令・通知に従い整備するとともに、内容について検討を行う。

## 5. 地域社会の一員として

- (1) 地域社会の一員として、地域との繋がりを深め、地域に根差した法人（施設）となるべく、地域（自治会）活動に参加する。
- (2) 地域の清掃活動を定期的に実施する。
- (3) 地域の高齢者団体が実施する行事等に協力するとともに、広報活動を行う。

## 6. 人材の育成とその確保

- (1) 人材育成の計画
  - ① 人材を人財へと育成するため、外部研修・内部研修・OJT など、職種別・

階層別に計画的な研修体系の構築を行う。

- ② 介護プロフェッショナルキャリア段位制度の導入を検討し、目に見える評価基準に基づいた人材育成を目指す。
- (2) 働きやすい環境を整えるため、ワーク・ライフ・バランスを推進する。
- ① 年次有給休暇を計画的に付与し、当年付与分50%以上の取得率を目指す。
  - ② 多様で効率的な働き方に取り組む。
  - ③ 育児や介護との両立支援に取り組む。
  - ④ ストレスチェック制度の実施によりメンタルヘルス不調を未然に防止する。

## 【ケアハウス ラ・ポーレぎふ 事業計画】

### 《基本理念》

1. ご入居さまの人間性、自主性を尊重し、生きがいと自立した生活を側面からサポートします。
2. 福祉サービスの拠点としての意識を持ち、関連機関との連携により、ご入居者さまに、良質かつ適切なサービスを提案します。
3. ご家族さまや地域との結びつきを大切にし、明るく、楽しく、四季を感じる生活を送っていただけるよう創意工夫します。

### (実施計画)

#### (1) 生活・自立支援

- ・日常生活における悩みや問題を相談できる環境づくりに努める。
- ・個人の能力を見極め、生活するうえで必要な援助を提案していく。

#### (2) 医療衛生管理

- ・入浴状況、食事状況などのチェックにより、入居者の体調を把握し、必要に応じて家族や医療機関と連絡を取り、早めの疾病予防に努める。
- ・入居者自身の健康状態の把握のため、年1回の健康診断を実施する。
- ・感染症予防のため、年1回のインフルエンザ予防接種を実施する。
- ・感染予防において、常にマニュアル等の見直しを図り、定期的に関催する運営懇談会の議題として入居者に周知する。

#### (3) 入居者の処遇

##### ① 食事

- ・管理栄養士による入居者に適した食事の提供
- ・「旬」を意識した季節感のある献立を取り入れる。
- ・行事のテーマに沿った食事の提供（季節のお弁当、郷土料理）
- ・嗜好調査のアンケートの実施
- ・安全安心な食事提供のため、委託業者との情報交換、相互の提案を含めた連携を実施する。

##### ② 入浴

- ・季節の寒暖を考慮し、入居者に適した温度の設定

- ・身体的、精神的に癒される場所の提供、入居者間の交流が生まれる環境を整える。

- ・替り湯、ゆず湯の実施

### ③行事・レクリエーション

- ・お茶会やお花見などを通し、体や頭を動かしながら、さらに楽しみや生きがいになるようなプログラムの提供

- ・介護予防に効果的な体操レクリエーション（軽体操、軽スポーツ等）の実施

- ・脳をトレーニングするレクリエーション（間違いさがし、計算問題、漢字、しりとり、色塗り等）の実施

- ・その他、季節感を重視し、入居者の希望を反映した行事の提供

### ④その他

- ・朝礼や職員会議において、入居者一人ひとりの身体的・心理的状态に即した対応の検討と情報の共有を図っていく。

- ・年4回実施する運営懇談会において日常生活における意見の聴取や、アンケートの実施により、入居者のニーズを把握することに努める。

## (4) 防災計画

- ・防災委員会の開催

- ・年2回の防災訓練の実施

- ・災害時における食料・飲料の備蓄

## (5) 地域交流

- ・介護予防教室の実施（社会福祉協議会主催）

- ・地域活動や公民館行事など入居者への情報提供

## (6) 職員の資質向上

- ・職員の能力開発、育成を目的とした外部研修への参加

- ・「報・連・相」による職員間のコミュニケーション・連携の強化

- ・サービスの質の向上を意識した環境作り

- ・リスクマネジメントを意識した安全管理の徹底

## (7) 居室利用率の安定化

- ・早期入居希望者へのアプローチ、スムーズな入居を目指す。

- ・過去見学者への入居意思の再確認

平成30年度行事計画

	内 容		内 容
4月	春の散策（花見） 季節のお弁当 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 運営懇談会 感染防止対策委員会 感染症対策研修	10月	お茶会 季節のお弁当 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 健康診断 運営懇談会 感染防止対策委員会 感染症対策研修
5月	季節のお弁当 郷土料理 屋台（和菓子） 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 事故防止対策委員会 事故防止研修	11月	屋台（おでん）郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） インフルエンザ予防接種 事故防止対策委員会 事故防止研修
6月	季節のお弁当 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週）	12月	クリスマスツリー飾り付け クリスマスコンサート クリスマスバイキング 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 年末大掃除
7月	お茶会 屋台（うなぎ）郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 運営懇談会 感染防止対策委員会	1月	初釜 季節のお弁当 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 運営懇談会 感染防止対策委員会
8月	夏祭り 季節のお弁当 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週）	2月	節分 お雛様飾り付け 季節の弁当 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週）
9月	季節のお弁当 郷土料理 屋台（クレープ） 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 消防避難訓練 防災委員会	3月	寿司バイキング 郷土料理 健康体操 理美容（毎週木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 消防避難訓練 防災委員会

## 【特別養護老人ホーム燦燦 事業計画】

### 《基本理念》

- 1 尊厳とプライバシーを守ります。
- 2 温かいふれあい、楽しい交流に努めます。
- 3 地域や家庭との結びつきを大切にします。

職員全員が基本理念を理解し、理念に基づき日々ケアを実践していく。

### 事業計画

#### (1) ユニットケアの充実

- ア ユニットリーダー研修実地研修施設としての役割を理解し、研修を通じて入居者様個々の生活に合わせたケアが学び得られるように支援していきユニットケアの普及において中核的な役割をになっていく。
- イ 暮らしの継続として、在宅時の生活をそのまま燦燦においても継続して生活できるよう、生活全般に聞き取りを行い、入居者様個人の生活習慣が日々反映できるよう努める。
- ウ 入居者様の居室を自宅との差がないように、馴染みの家具や私物を持ち込んでいただき、在宅の暮らしの継続を図る。
- エ ご家族様が参加できるユニット内行事の機会を増やしていき、可能な限り入居者様ご家族様の協力を得て、余暇活動に共に参加していただき、家族とのふれあいの場を提供していく。

#### (2) 入居者様の重度化対策

- ア 痰吸引・経管栄養については、各職種が連携を図り、安心安全なケアを提供する。
- イ 咀嚼・嚥下機能が低下した入居者様のお食事提供として、極力食事形態を落とすことなく提供できるよう工夫と各職種相談を行い、可能な限り経口摂取できるよう努める。
- ウ 入居者様の身体的機能の向上・維持ができるよう、機能訓練計画を立案し、日常生活の中で行えるリハビリを入居者様個人の残存機能を見合わせて行っていく。

### (3) 実習生等の受け入れ

介護・福祉業界を志す人材を育成するため、積極的に実習生の受入を行う。

受入先	実習内容
全国個室ユニット型施設推進協議会	ユニットリーダー研修
岐阜県立大垣桜高等学校	介護福祉士実習
中部学院大学	介護福祉士実習
済美高等学校	看護実習

### (4) 職員研修計画

施設職員の資質向上を図る目的で職員講師による内部研修及び外部研修への派遣を行う。

月	研修内容
通年	マナビタによるE-ラーニング
4月	初任者研修 事故対策研修
5月	ユニットケア研修
6月	感染予防研修
7月	ユニットケア研修
8月	権利擁護・虐待防止研修
9月	看取り研修
10月	ユニットケア研修
11月	腰痛予防トランスファーテクニック研修
12月	感染予防研修
1月	リスクマネジメント研修
2月	権利擁護・虐待防止研修
3月	介護保険研修
外部研修	推進協 全国研修大会（沖縄） 推進協 研修委員会研修 推進協 ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会 推進協 ユニットリーダー研修指導者勉強会 推進協 ユニットリーダー研修 老施協 相談員部会研修 老施協 栄養士部会研修 老施協 施設長・事務員部会研修 認知症介護実践者研修 認知症介護管理者研修

## (5) 職員の健康管理

職員の健康保持・増進のため「労働安全規則第44条」に基づき次の通り、健康診断を実施する。

- ① 夜間勤務に従事する職員（年2回）
- ② その他の職員（年1回）

## (6) 各種訓練計画（防火・消火・避難・緊急・地震・水防）

年2回の避難訓練を実施し、緊急時における役割分担及び初期消火の重要性を認識し、防災機器の取扱い方法を学ぶ（9月・3月）

## (7) 地域福祉への貢献と情報公開

- ア 地域に開かれた施設として、喫茶スペースや煌ホールを地域に開放して、地域交流を図ることができる活動を増やし、燦燦が地域の拠点となるように計画していく。
- イ 燦燦のHPの公開を地域やご家族様に周知するとともに、定期的に更新して情報の公開を行い、透明性のある施設を目指す。

## (8) 平成30年度行事計画

月	行事内容
週間行事	理美容（毎週月曜） 健康体操 カラオケクラブ（日曜日） 習字クラブ（火曜日） 茶道クラブ（水曜日） 手芸クラブ（木曜日）
4月	春の郊外散策（お花見） 鏡島弘法参拝 入居判定委員会
5月	鏡島弘法参拝 ユニット活動行事 職員健康診断
6月	鏡島弘法参拝 入居判定委員会
7月	流しそうめん 交流会（幼稚園・保育園） ユニット活動行事 論田川清掃活動
8月	夏祭り 花火鑑賞会

		入居判定委員会
9月	敬老会 鏡島弘法参拝	避難訓練
10月	運動会 鏡島弘法参拝	夜間勤務職員健康診断 入居判定委員会
11月	鏡島弘法参拝 市岐商デパート参加 インフルエンザ予防接種	
12月	クリスマスバイキング クリスマスコンサート 餅つき大会 大掃除	入居判定委員会
1月	初詣 ユニット活動行事	
2月	節分（豆まき）	入居判定委員会
3月	春の郊外散策（お花見） 鏡島弘法参拝 交流会（幼稚園・保育園） 寿司バイキング	避難訓練
定例会議		全体会議 リーダー会議 ユニット会議 各種委員会

## 【デイサービスセンターきらり 事業計画】

### 1. 平成 30 年度重点目標

- (1) 地域密着事業として、地域にお住いの認知症の方が、通所を日課とすることで、生活のリズムを整え、健やかに過ごしていただき、慣れ親しんだ馴染みの環境で日常生活が継続できるよう支援する。
- (2) 地域の結びつきやネットワークの構築を図り、利用者の増員へ繋がるよう取組みを行う。
- (3) 地域の保健・医療・福祉の連携を図り、高齢化社会に即したサービスの提供を行う。
  - ① 明るく家庭的な事業所を目指し、認知症高齢者に対応した利用者本位の高齢者介護サービスに取り組む。
  - ② 利用者様一人ひとりにあった脳活性プログラム・日常生活訓練を実施する。
  - ③ 地域のボランティア活動等との連携を大切にし、地域の福祉環境のボトムアップを支援する。
  - ④ 地域密着事業の機能を有効活用し、鏡島弘法等の地域資源を利用しながら、余暇活動に地域性を生かしていく。

### 2. 営業日の変更の検討

現在、デイサービスは月曜日から土曜日（年末年始の 12/31～1/2 を除く）に営業していましたが、地域における認知症介護の担い手として、年末年始の休日を営業することにより、地域社会に貢献する。

### 3. 運営推進会議の開催

平成 28 年度より「地域密着型サービス」である認知症対応型通所介護事業所において、運営推進会議の設置及び年 2 回の開催が義務付けられたことに伴い、運営推進会議を開催（9 月・3 月）する。

#### 4. 平成 30 年度行事計画

月	週間行事	年間行事	会議	研修	その他
4 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	誕生日会 季節のおやつ作り 春の郊外散策 鏡島弘法参拝	全体会議	学習療法	
5 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	バラ公園 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議	接遇研修	職員健康診断
6 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	鏡島弘法参拝 誕生日会 季節の苗植え 季節のおやつ作り	全体会議	身体拘束研修	
7 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	七夕会 交流会 (幼稚園・保育園) 誕生日会	全体会議	感染予防委員会	
8 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	夏祭り 流しそうめん 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議	介護技術研修	
9 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	敬老会 誕生日会 季節のおやつ作り 鏡島弘法参拝	全体会議 運営推進 委員会	排泄研修 (外部講師)	消防避難訓練
10 月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	鏡島弘法参拝 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議		

11月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	鏡島弘法参拝 誕生日会 文化祭	全体会議	感染症対策研 修	インフルエン ザ予防接種 職員懇親会
12月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	クリスマス会 年賀状作り 季節のおやつ作り 誕生日会	全体会議		大掃除
1月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	初詣 書初め 鏡島弘法参拝 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議	接遇研修	
2月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	鏡島弘法参拝 誕生日会 節分 季節のおやつ作り	全体会議	介護技術研修	
3月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	春の郊外散策（花 見） 誕生日会 ひな祭り会 季節のおやつ作り	全体会議 運営推進 委員会		消防避難訓練

## 【地域密着型介護老人福祉施設ばーむ 事業計画】

本体施設（特別養護老人ホーム燦燦）のサテライト施設として開設するため、本体施設の機能をフル活用する。

地域密着型サービスであるため、入居者については、岐阜市の介護保険者証を有することが必須となっている。また、「ばーむ」は本体施設（個室ユニット型）と異なり、従来型個室を採用しており、本体施設では経済的に困難な入居希望者も、入居が可能となっており、要介護高齢者が住み慣れた地域において生活の継続を目的とした、地域包括ケアシステムの拠点となることを目指す。

### 職員体制

施設長 中島 章文（本体施設「燦燦」施設長と兼務）

生活相談員・介護支援専門員・管理栄養士・機能訓練指導員・看護職員等  
介護職員以外は、サテライト型施設のため、本体施設「燦燦」と兼務する。

（看・介護人員配置 3：1 以上）

### 従来型個室 29 部屋

部屋タイプ	Aタイプ	23室（個室）
	Bタイプ	5室（特別室1・洗面台付個室）燦燦と同タイプ
	Cタイプ	1室（特別室2・トイレ・洗面台付個室）
居住費	Aタイプ	1,800円
（日額）	Bタイプ	2,580円（燦燦と同額）
	Cタイプ	3,000円

食費 日額 1,660円（燦燦と同額）

居住費以外の自己負担額は燦燦と同額（資料1 入居利用料金表）

入居者処遇及び職員研修等については、特別養護老人ホーム燦燦の事業計画に準ずる。

但し、入居者処遇について「ばーむ」は従来型個室であるため、ユニットケアに準じた従来型における個別ケアに力を入れていく。